

IR REPORT

第58期 報告書
2020年4月1日～2021年3月31日



ウェーブロックホールディングス株式会社
Wavelock Holdings Co., Ltd.

株主の皆様へ

株主の皆様におかれましては、平素より格別のご支援、ご厚情を賜り、心よりお礼申し上げます。

自己紹介

本年の4月1日に、弊社の代表取締役兼執行役員社長に就任いたしました石原智憲と申します。

私の経歴を簡単にご紹介いたします。

1989年に大学を卒業し、(株)リクルートに入社いたしました。最初の配属が経理部ということで必ずしも希望していた部署ではなかったのですが、これまでいろいろなキャリアを積めてこられたのも、経理部に配属されたからだとは今では考えております。それから20年間リクルートにお世話になりましたが、経理財務系を中心とした管理畑を一貫して経験いたしました。そのお蔭で、最大借入1兆8,000億円の完済のプロセスやいくつかの事業のマネジメントに関与させていただくことができました。



代表取締役 兼
執行役員社長

石原 智憲

- 略歴
- 1989年4月 (株)リクルート入社
- 2005年4月 同社経理部長
- 2006年4月 同社財務部長
- 2008年4月 同社事業統括室カンパニーパートナー

- 2009年7月 当社執行役員管理本部長
- 2010年6月 当社取締役兼執行役員管理本部長
- 2021年4月 当社代表取締役兼執行役員社長(現任)

2009年に縁あって弊社に入社いたしました。本年3月まで管理本部長として管理部門の統括はもとより、財務戦略の立案、実行や東証二部上場および東証一部指定に関する実行の責任者、各事業会社の取締役等を経験してまいりました。

このような経歴ですので、事業そのものを直接マネジメントした経験は必ずしも多くはありません。ただ、事業責任者とは違う視点で企業や事業、経営を見ながら経験を積むことができたことと自負しております。

こうした知見を活かし、これまで以上にグループの価値最大化に邁進していく所存ですので、何卒よろしくお願ひ申し上げます。

2021年3月期の業績について

2021年3月期の業績は、売上高29,248百万円(前期比△0.0%)、営業利益1,489百万円(同△8.2%)、経常利益1,428百万円(同△10.6%)、親会社株主に帰属する当期純利益2,386百万円(同115.2%)と当期純利益を除き、前年実績を下回る結果となりました。これは、本年2月10日に発表(実行は3月31日)いたしました(株)ウェーブロックインテリア株式51%の売却により、特別利益を計上したことに加え、本件株式売却に係る費用の一部を営業費用に計上したことが大きく影響しております。当該費用を除きますと、営業利益は実質増益となります。その意味では、コロナ禍で不透明な事業環境の中、グループ一丸となって利益創出に邁進した結果、期初に想定した通りの利益を残すことができたとも評価できると考えます。

セグメント毎の状況について、簡単にご説明いたします。

インテリア事業につきましては、壁紙市場全体が落ち込む中、以前から継続しておりました諸々の取り組みが奏功し、販売数量を前期比で増加させることができましたが、期初からの戦略的な販売単価の見直しや期中での原材料価格低下に伴う販売単価の見

直しにより、売上高を伸ばすことができず、前期比減収減益となりました。

なお、インテリア事業につきましては、当該事業の主要会社である(株)ウェーブロックインテリア株式の51%を売却したことにより、2022年3月期からは事業セグメントから外れることとなります。

マテリアルソリューション事業につきましては、新型コロナウイルス感染拡大の影響で建設工事や各種イベントが延期、中止となったこと等により、関連資材の販売にマイナスの影響が生じております。反対に、巣ごもり需要や換気意識の広がりにより、家庭用園芸用品や張替用防虫網等の販売が好調に推移しました。加えて、生産体制の見直し等の施策により生産性の向上に努めた結果、前期比微減収増益となりました。

アドバンステクノロジー事業につきましては、新型コロナウイルス感染拡大の影響により主力製品である金属調加飾フィルムの販売が特に年度前半に厳しい状況にあったこと、またPMMA/PC2層シート分野において、スマートフォン筐体用途から撤退したこと等により、想定通りの売上高、利益の獲得が厳しい状況となりました。そのような中、ディスプレイ用拡散板の販売が大きく伸長し、事業の売上高を下支えしましたが、これは弊社の製品ではなく他社製品を仕入販売するものであるため、利益率は必ずしも高くなく、事業全体の利益の落ち込みをカバーするには至りませんでした。その結果、前期比増収減益となっております。

グループ ビジョン・ミッション・バリューズの制定

本年4月1日に私が社長に就任したタイミングで、別掲の「グループ ビジョン・ミッション・バリューズ」を制定し発表いたしました。これは、経営陣が変わるタイミングで、ウェーブロックグループの「実現を目指す、将来のありたい姿(ビジョン)」「企業が果たすべ

● グループ ビジョン・ミッション・バリューズ

ビジョン

実現を目指す、将来のありたい姿

ウェーブロックグループのステークホルダーの幸せを最大化するために、業界の中でも世界トップクラスの収益性を誇る存在感のある企業になることを目指す

ミッション

企業が果たすべき使命であり、存在意義

ウェーブロックグループの製造技術、ノウハウ、ビジネス上のリレーションやネットワークを駆使して、社会が抱えるさまざまな「不」を解決する

バリューズ

組織の共通の価値観

個人の尊重

正直であり誠実

前向きな失敗は問わない

き使命であり、存在意義(ミッション)」「組織の共通の価値観(バリューズ)」を規定し、社内外に宣言することで、今後の経営や事業の遂行をするうえで大切にしたいという思いから制定したものです。ミッションに掲げた社会が抱える「不」を解決しながら、ビジョンに掲げた高い収益性を誇る企業となることで、すべてのステークホルダーの皆様の幸せを最大化することは、当然ながらたやすいことではないと思います。しかし、困難なことではありますが、これまでウェーブロックグループが長年築き上げてきたものをベースにしながら、バリューズに掲げた「個人の尊重」「正直であり誠実」「前向きな失敗は問わない」に代表されるような企業文化を混ぜ合わせ、社長の私も含めた従業員一人ひとりが真のプロフェッショナルになれるよう努力を積み重ねることで、是非とも実現したいと心に誓っております。

中期3カ年計画について

先日、2022年3月期を初年度とした中期3カ年計画を発表いたしました。詳細はご確認いただければと思いますが、重要なメッセージは、我々は長期利益の獲得に邁進していくということです。2021年3月

期末に実行しました(株)ウェーブロックインテリア株式の一部売却によって多額のキャッシュと利益を獲得したことにより、弊社の財務体質は大きく健全化しております。しかし、これは事業ポートフォリオの大きな変更に伴って実現したものであり、マテリアルソリューション事業とアドバンステクノロジー事業が従来と同様な取り組みを継続するために行ったものではないと強く認識しております。これまでとは違った経営判断、新事業や新製品の創出、顧客提供価値の増大、新規顧客の探索、販売エリアやチャネルの拡大など、決して長くはない期間で考え、そして実行しなければ、ビジネスの根底がひっくり返るような激動の時代を生き残っていくことはできないとの大きな危機感を持っております。これまで我々が築き上げてきた「樹脂の加工」事業をさらに磨き上げていくとともに、「樹脂の加工」にはこだわらず、社会が抱える「不」を解決することを目的とした事業、製品、サービスを手掛け、成長していきたいと考えております。

株主の皆様におかれましては引き続きのご支援を賜りますよう心よりお願い申し上げます。

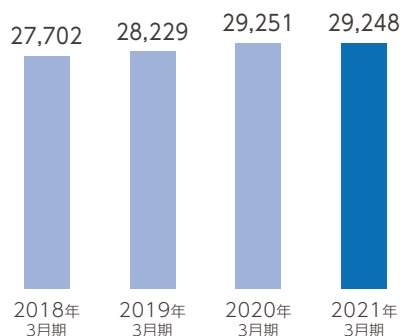
2021年6月

代表取締役 兼 執行役員社長 石原 智憲

連結財務ハイライト

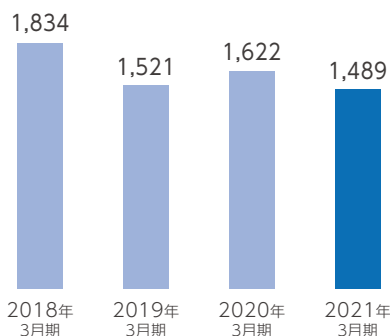
● 売上高

(単位:百万円)



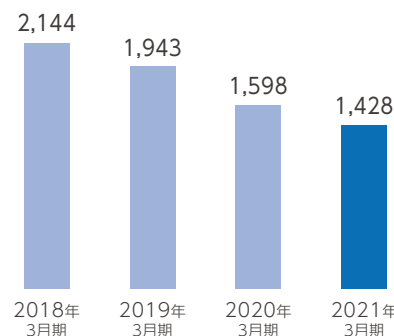
● 営業利益

(単位:百万円)



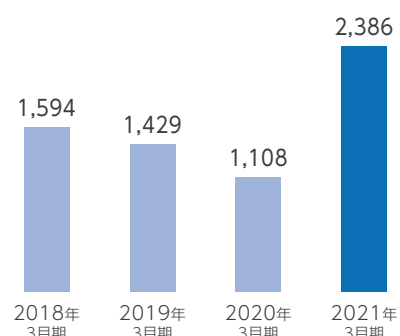
● 経常利益

(単位:百万円)



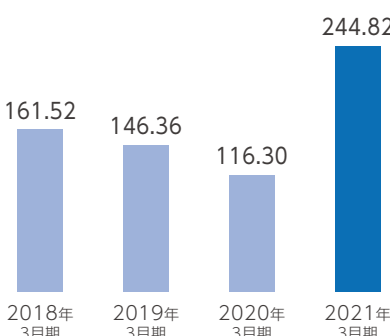
● 親会社株主に帰属する当期純利益

(単位:百万円)



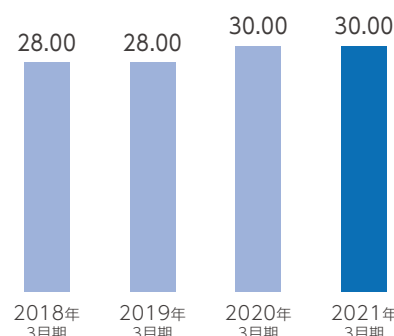
● 1株当たり当期純利益

(単位:円)



● 1株当たり配当金

(単位:円)



会社 / 投資家情報

● 会社概要

(2021年4月1日現在)

商号	ウェーブロックホールディングス株式会社 (Wavelock Holdings Co., Ltd.)
代表者	代表取締役兼執行役員社長 石原 智憲
設立	1964年(昭和39年)6月20日
事業内容	持株会社、グループ全体の戦略策定、 資源配分、経営管理
資本金	21億8,504万円
本社	〒104-0044 東京都中央区明石町8-1 聖路加タワー13F
従業員数	(単独)47人 (連結)586人
グループ会社	連結子会社12社 / 非連結子会社1社 持分法適用関連会社2社
主要事業会社	株式会社イノベックス(マテリアルソリューション事業) 株式会社ウェーブロック・アドバンス・テクノロジー (アドバンステクノロジー事業)

● 株主メモ

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
期末配当金	株主確定日 3月31日
中間配当金	株主確定日 9月30日
単元株式数	100株
公告方法	当社の公告方法は、電子公告としております。 ただし、事故その他のやむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。なお、電子公告は当社のウェブサイトに掲載しており、そのアドレスは次のとおりです。 https://www.wavelock-holdings.com/
お取扱窓口	お取引の証券会社等。特別口座管理の場合は、特別口座管理機関のお取扱店。
特別口座管理機関 お取扱店	みずほ証券およびみずほ信託銀行* フリーダイヤル 0120-288-324 (土・日・祝日を除く9:00~17:00)
未払配当金のお支払	みずほ信託銀行*およびみずほ銀行 (みずほ証券では取次のみとなります)

* トラストラウンジではお取扱できませんのでご了承ください。



ウェーブロックホールディングス株式会社
Wavelock Holdings Co., Ltd.

- 株券電子化に伴い、株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(みずほ信託銀行)ではお取扱できませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、みずほ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(みずほ信託銀行)にお問合せください。なお、みずほ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。